



R6. 3. 1発行

木々や花が芽吹き始める様子に、春の訪れを感じる季節となりました。先日は発表会へのご参加ありがとうございました。演目が終わって保育室に戻った子ども達は、やり切った満足感で今年度の保育テーマでもあった「笑」の表情を見せていました。最近でも小道具を使って遊んだり、歌をうたったり、まだ発表会の余韻を楽しんでいます。

今年度ふじぐみでは、「考える力を育てる」を年間目標に取り組んできました。進級当初は自分のことが最優先だった子ども達ですが、友達と一緒に活動する中で、自分の思いだけでなく相手の思いを聞き、一緒に行うためにはどうすればいいのか、少しずつ自分で考えられるようになってきました。また、当番活動では、自分の役割を自覚したり、人のためにやることの大切さがわかって、グループごとに協力して取り組む姿も見られるようになりました。特に発表会で表現した野菜作りは、水やり当番を中心に、「葉っぱが増えた」「花が咲いた」等様々な変化に気づいたり、何故毎日水をあげるのか、葉っぱに穴が開いているのは何で？等、みんなで考えながら年間通して行ってきました。発表会後収穫したブロッコリーは茹でてもらって食べたり、白菜は自分達で洗った後ちぎって味噌汁等に入れてもらい食べることができて、「おいしー！」と大喜び！白菜は豊作だったため分園にも持って行き、全園児に食べてもらうこともできました。自分達が行ってきたことが成果となり、みんなにも喜んでもらったことは子ども達の自信になったようで、その後の当番活動はより張り切って行っています。

ふじぐみでの生活もあと1か月。進級に向けて、これまで育ててきた「考える力」を十分に発揮しながら、過ごしていきたいと思います。保護者の皆様には、1年間ご協力いただきありがとうございました。



〈今月のねらい〉

・自分で考える力を育てる。

〈活動予定〉 散歩、集団あそび（どろけい、爆弾ゲーム等）

体育指導、コーディネーショントレーニング

〈うた〉 春がきたんだ、あつまれファンファンファン



〈分園さんも食べてね〉

〈自分達で洗ったよ〉



〈おいしかった〜〉

〈たくさんとれたよ〉

